



第48号

令和5年10月27日

かしま 議会だより



嘉島保育園運動会

目次 Contents

9月定例会…………… 2～3

町政のここが聞きたい一般質問(3名) … 4～6

議員研修会等…………… 7～8

一部事務組合議会報告・主な議会活動 … 9

荒木町長が辞職・地域からこんにちは … 10

9月定例会

令和5年 第3回
9月定例会
9月1日～5日

報告2件のほか、条例制定、議決事件、補正予算、決算の認定など提案された17件全てを原案のとおり承認・可決・認定しました。

報 告

- 報告第3号 令和4年度決算に基づく健全化判断比率の報告について
 - ・地方公共団体の財政の基準となるもの(実質赤字比率、実質公債比率、将来負担比率など)
- 報告第4号 令和4年度決算に基づく資金不足比率の報告について
 - ・特別・公営企業会計(下水道事業、簡易水道事業)の資金不足状況を示すもの

議案審議 承認・可決した案件

- 専決処分の報告並びに承認を求めることについて
専議第7号 令和5年度嘉島町一般会計補正予算(第3号)
 - ・既定の歳入歳出予算総額に200万円を追加し、歳入歳出予算の総額を**66億6,026万9千円**に
- こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
 - ・こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律が令和5年4月1日から施行されたことに伴い、本条例を制定
- 嘉島町下水道条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・令和5年10月1日から適格請求書保存方式が導入されることに伴い、消費税額を明確にするため、本条例の一部を改正
- 令和4年度嘉島町簡易水道事業会計利益剰余金の処分について
 - ・利益剰余金の処分について地方公営企業法第32条第2項の規定により議決を求める
- 令和5年度 嘉島町一般会計補正予算(第4号)
 - ・既定の歳入歳出予算総額に3億5,352万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を**70億1,379万2千円**に(主なもの-積立金1億7,182万円、LPガス価格高騰対応支援補助金2,298万3千円、プレミアム付き商品券事業4,580万円、予防接種関連1,935万5千円、麦・大豆生産技術向上事業補助金1,892万6千円等)
- 令和5年度 嘉島町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
 - ・既定の歳入歳出予算総額に1,391万円を追加し、歳入歳出予算の総額を**11億1,123万7千円**に
- 令和5年度 嘉島町住宅新築資金等貸付特別会計補正予算(第1号)
 - ・既定の歳入歳出予算の総額に34万円を追加し、歳入歳出予算の総額を**64万円**に
- 令和5年度 嘉島町介護保険特別会計補正予算(第1号)
 - ・既定の歳入歳出予算総額に4,025万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を**9億6,439万6千円**に
- 令和5年度 嘉島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 - ・既定の歳入歳出予算の総額に472万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を**1億6,271万2千円**に

9月定例会

○令和5年度嘉島町下水道事業会計補正予算（第2号）

- ・収益的収支予算のうち、収入において第1款下水道事業収益、第2項営業外収益に260万3千円、第3項特別利益に725万3千円を追加し、総額を**4億6,838万3千円**に。支出においては、第1款下水道事業費用、第1項営業費用に477万円を追加し総額を**4億690万2千円**に
- ・資本的収支予算のうち、収入において第1款資本的収入、第2項企業債を1,430万円、第4項国庫補助金を1,805万円減額し、総額を**3億8,750万円**に
- ・支出においては、第1款資本的支出、第1項建設改良費を3,621万2千円減額し、総額を**5億7,582万4千円**に

○令和4年度 嘉島町一般会計歳入歳出決算

○令和4年度 嘉島町国民健康保険特別会計歳入歳出決算

○令和4年度 嘉島町住宅新築資金等貸付特別会計歳入歳出決算

○令和4年度 嘉島町介護保険特別会計歳入歳出決算

○令和4年度 嘉島町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算

○令和4年度 嘉島町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

(円)

会 計 名		歳 入 総 額	歳 出 総 額	歳入歳出差引額
一 般 会 計		7,648,229,825	7,371,702,153	276,527,672
特 別 会 計	国民健康保険	1,025,130,302	996,354,744	28,775,558
	住宅新築資金等貸付	590,181	50,000	540,181
	介護保険	924,922,440	865,636,027	59,286,413
	公共下水道事業	770,734,971	743,525,561	27,209,410
	後期高齢者医療	153,780,856	148,756,474	5,024,382

○令和4年度 嘉島町簡易水道事業会計歳入歳出決算

収益的収支決算額（税込）

(円)

資本的収支決算額（税込）

(円)

収益的収入	66,727,973
収益的支出	47,718,263

資本的収入	52,285,000
資本的支出	64,290,466
補填財源使用額	12,005,466

※不足する12,005,466円は、旧簡易水道事業特別会計からの引継金で補てん。



穴井 智子 議員

□ 本町職員の防災研修及び町民の防災啓発は

- 小学生児童において、保護者同伴でないとき公共施設を利用できない事態があるがその現状は
- マイナンバーに関するトラブルは

問

本町の洪水ハザードマップをみると、安全箇所が少なく、本庁舎でさえ3mの洪水浸水想定区域となっている。災害はいつでもどこで発生するかわかりません。日常的な災害への意識、備えが必要で

職員の研修はどのように実施されているか。また町民の防災意識向上のための啓発は。

答

(総務課長)

近年は自然災害の頻発化や激甚化により、いつでも、どこでも起こりうる災害に対処するためには、町職員の災害対応能力の向上が重要であると考えております。

職員の防災研修及び訓練については、出水時に備え5月に熊本県、警察、消防、自衛隊などと合同で豪雨対応訓練を行い、初動態勢の確立から避難指示や避難所開設、自衛隊への救助活動要請など大雨による災害を想定した訓練を実施しております。

また、水防活動の維持と水防体制の整備強化を目的に毎年、緑川流域自治体と国、県、自衛隊、消防などと河川敷で、緑川水防演習を実施し、平常時から防災関係機関との連

携を図っております。

今後は、より意識を高めるため多くの職員が参加できるような研修や訓練の実施を検討して参ります。

町民への防災啓発については、避難対策として令和2年に作成し、全戸に配布しました「洪水ハザードマップ」を転入者の方にも配布して、周知しております。また、毎年4月には区長会議の中で、災害の発生時に住民が連携を取り、お互いの身を守るための防災活動を行う自主防災組織の説明を行っております。

今後も、町広報誌に防災訓練等の防災関連記事を随時掲載するなど、町民の防災意識向上にも務めて参ります。

問

嘉島町は西部地区、東部地区で分かれていることで、公共の図書室や町体育館等、小学生のみで利用することができない事態が生じている。東小学校の児童が町の図書室を利用する際、校区外となり必ず保護者同伴となっている点は、本来自由で利用できるならば意味がなく、小学生の大事な教育の観点において非常に残念だとの声が多数ある。図書室だけでなく必要な公共施設

設の小学生児童の利用についてのお考えをお聞かせ願いたい。

答

(学校教育課長)

校区外へ児童が出かける際には、保護者が同伴しなければならぬという学校における「約束」について、教育委員会の見解をお伝えします。

この「約束」は、自宅から離れた場所での行動について児童の安全面を考慮し、一定の線引きを行うために設けられており、保護者や地域への周知物には、「原則として」との文言が入ったものもあります。

ご質問のケースも含めて、柔軟に取り扱うことが適当と考えられるケースがあることは学校側も認識しており保護者に、児童の安全・安心の確保という観点から、移動の目的、距離や時間等を総合的に判断して頂き、その承諾のもと、児童だけで行動することも認められるものと認識しております。

なお、保護者の承諾に当たり、移動の目的、経路や帰宅時間の確認、交通安全の確保等について、お子さんとご家庭でよく話し合っておくことが大切であると考えています。

以上を踏まえて、児童の校区外への移動について、保護者の皆様に適切に認識して頂く方を学校側と検討して参ります。

問

マイナンバー制度において、行政を効率化し国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する社会基盤としてマイナンバーカードの取得を推進されているが、一方で全国では多数のトラブル案件が公表されてい

る。本町の状況はどうか。

答

(町民保険課長)

マイナンバーカードの普及を急速に進めている状況において、全国で相次いでいるトラブルの主なものとしてコンビニ交付サービスでの誤交付、マイナ保険証の誤登録、公金受取口座の誤登録が挙げられます。

コンビニ交付サービスでの誤交付は証明書発行システムの不具合を原因として、別人の証明書が誤って交付されるトラブルですが、本町では、不具合が多発したシステムとは別の事業者のシステムにより運用しているため、現時点で誤交付は確認されておりません。

次に、マイナンバーカードを健康保険証として利用するマイナ保険証の誤登録は、人為的なミスを原因として別人の情報が紐づけられるトラブルですが、本町の国民健康保険と後期高齢者医療では、現時点で誤登録は確認されておりません。

公金受取口座の誤登録は、手続き支援窓口において、先に手続きをした方のマイナポータルからログアウトせずに次の方の手続きを開始する、いわゆるログアウト漏れが原因で別人の公金受取口座を誤って登録してしまうものです。本町では、企画情報課で手続き支援を行っています。支援を行う職員がログアウトの確認を徹底しておりそのような事案の発生はありません。今後も、国の動向を注視し、トラブルの未然防止を図りながら、マイナンバーカードの普及促進と利用機会の拡大に努めて参ります。



熊本銀行前交差点



中野カメラ前交差点

問 「熊本銀行前」及び「中野カメラ前」の交差点は町道に右折レーンはあるが、右折矢印式信号機がないので、赤信号で右折している車を多く見かける。渋滞緩和対策として、右折矢印式信号機などの設置は。

答 (総務課長) 当町としても交差点の安全対策については、交通量の増加に伴い、重要であると考えております。



鍋田 平 議員

- 交差点の安全対策は
- 町道等の排水は
- 教員不足の現状は

質問にありました「熊本銀行前」及び「中野カメラ前」の交差点には、これまで町道に右折レーンを設置し、渋滞緩和対策を行って参りました。

また、当該交差点における右折矢印式信号機の設置については、町民の方からも要望があったことから、これまでも御船警察署に対して設置の要望をしております。しかしながら、御船警察署と協議した結果、右折矢印式信号機を設置した場合、対向車両及び国道を走行する車両の停止する時間が長くなることから、更なる渋滞を引き起こす可能性が十分に考えられることや、信号と交通状況は関連性が大きく信号機を1箇所見直すと、周辺一帯の信号機を見直す必要が出てくるなど、近傍で新たな渋滞が発生してしまう可能性が高くなるとの回答でありました。

当該交差点につきましては、交通量増加に伴い更に渋滞が予想される交差点でもあります。

今後右折矢印式信号機の設置を含めた様々な対策のメリット、デメリットを踏まえ、御船警察署と協議をしながら渋滞緩和など交通安全対策に努めて参ります。

問 上島・鯨にまたがる「嘉島みらい工業団地」は水田を埋めた造成工事が進められている。今までは豪雨時の雨水は水田に流れていたが、今後は町道や住宅地の内水が心配される。排水対策は。

答 (建設課長) 嘉島町は河川に囲まれた地形で、以前の加勢川左岸には堤防が無く、当時は毎年のように水害に見舞われ、町発展の大きな妨げとなっていました。その加勢川も平成11年には堤防整備が概ね完成し、また、同時期に現在の本町における主たる排水(内水)対策となっている4つの排水機場と7つの樋管も設置されました。

それ以降、本町において水害による甚大な被害は発生しておらず、住民の悲願である水害常襲地帯から脱却を果たしました。これは、長年にわたり国に対して河川改修要望を行ってきた大きな成果であります。

ご質問の地域におきましては、熊本県の土地開発許可基準に基づき適正な雨水排水抑制施設(調整池)が配置され、実施された開発行為に対する県の完了検査も終えております。

しかし、昨今の風水害は異常気象の影響により頻度や度合いが



嘉島みらい工業団地

日を増すごとに激甚化しており、ご質問の地域につきましては今後の動向を注視します。また、河川管理者との連携をより強化し、排水機場並びに樋管を効率的、効果的に稼働することで内水排水を促します。

今後引き続き、支川加勢川の流下能力向上、既存排水機場の能力向上及び治水上支障となる河道内の土砂体積や繁茂する樹木の撤去などの河川改修事業の推進を国に対して行い、地域住民の方々が安全・安心に暮らせるように努めて参ります。

問 近年、教員不足は全国的に報道されていますが、嘉島町の現状と対策は。

答 (教育長) まず、現状といたしましては、4月当初において、配置されるべき定数に対し、配置出来なかった教員数は嘉島中学校で1名となっております。

また、年度途中における教職員の妊娠、出産に伴う、産休、育休代替教員の確保について、学校、教育委員会としてもたいへん苦慮している状況です。

教員不足については、定年退職者数や特別支援学級の増加、教員志望者の



減少等により、全国的に深刻な課題となっており、児童生徒の状況に応じたきめ細やかな教育を行うためにも、教員の確保は喫緊の課題と考えています。

本課題に対しては、教職員の任命権限を持つ県教育委員会との連携が必須であります。県教育委員会においては、新規採用選考審査の見直し、県内外の大学での説明会等による教員志望者の発掘、再任用教員の積極的任用等のほか、教職に就いていない免許保有者の掘り起こしなどに取り組んでいきます。

町においても、教育実習が町内の学校で実施される際、子供とともに成長できるといった、教師としてのやりがいや学生に感じてもらいたい、志望者の増加につながるよう努めています。

そのほか、町独自の予算を確保し、特別支援学級支援員14名を任用して各校に配置しています。今年度からは、嘉島西小学校に新たに設置された病弱学級に在籍する医療的ケアが必要な児童対応として、医療機関と契約を結び、看護師を配置しています。また、今年度から各学校に校務支援システムを導入し、児童生徒の名簿、成績、健康等についてのシステム上での一元管理を実現し、通知表や諸表簿の作成等の教職員の事務負担軽減にも取り組んでおります。

引き続き、学校が子供たちとしっかりと向き合い、状況に応じたきめ細やかな教育ができるよう、県教育委員会と連携しながら教員不足への対策を講じて参ります。



満田 和浩 議員

□ 高齢者支援の現状課題は

問

いわゆる団塊の世代が75歳以上となる2025年、高齢者社会を身近に控え、本町の予算における民生費は、ここ数年は全歳出の3割を占める割合が続いており、令和5年当初予算は昨年、一昨年の2億円を上回る21億円と膨らみ、高齢者に係る割合が16%となっており、人口比率においても65歳の高齢者が全体の25%強となっている。

そこで、高齢化社会に対応する本町の施策と課題並びに施設の様子は。

答 (福祉課長)

民生費は主に、子ども、高齢者、障がいがある方などに係る予算が主であり、令和5年度当初予算においては、昨年、一昨年と同様、全予算の3割をキープしていますが、大部分が子ども施策に関する予算です。

民生費のうち、高齢者に係る予算は約3億4千万円で、民生費の約16%を占めており、そのうち後期高齢者医療広域連合への負担金が1億3千万円、介護保険特別会計や

後期高齢者医療特別会計など他会計への繰出金が1億7千万円であり、特別会計への繰出金が大きな割合を占めています。

また、高齢化率については、過去5年間、26%台を推移している状況です。

高齢者の方への施策については、健康寿命を延ばすことを目標に、サロンや介護予防検診、認知症関連では、認知症サポーター養成、脳いきいき事業、認知症カフェなどを行っており、一人暮らしの方への支援としては、緊急通報装置等による在宅生活の見守りを継続しております。

嘉島町には、要介護3以上の認定を受けている方向けの特別養護老人ホームが2か所、全79床、要介護1以上の認定を受けており、長期療養の方向けの医療と介護を一体的に提供する介護医療院が1か所、54床、要支援2以上の認定を受けている方で認知症の診断を受けた方向けのグループホームが1か所、9床、有料老人ホームが3か所、全75床あります。なお、各施設にはそれぞれ入所

等の条件があります。

現在、嘉島町の老人施設において、早急に施設を増床しなければならないという相談は受けておりませんが、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる2025年及び第二次ベビーブーム世代が65歳以上になる2040年が迫る中、将来的には施設の増床や増築等が必要になる可能性があります。その際は、県と町相互で連携し、施設整備に対応していきたいと思っております。



「町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会」

演題 「これからの地域社会と獣害対策」

講師 兵庫県立大学／兵庫県森林動物研究センター 山端 直人 氏

7月26日(水) 役場会議室において、町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会がオンラインで開催されました。令和3年度における全国の野生鳥獣による農作物の被害額は155億円、熊本県においても5億円の被害を被っており、獣害を無くす為の具体的な対策、解決策として地域主体、住民主体による防御と捕獲で被害の解消に繋がるとのことでした。

また、獣害対策の目的としては、「農業を維持する。暮らしやすい集落を作る。」ということで、本町においても、今後の獣害対策として意義のある研修となりました。



九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会 総会・決起大会参加

令和5年8月1日(火) 13時～

森田議長はじめ全議員が参加しました。今回は宮崎県延岡市野口遵記念館にて開会されました。総会においては高千穂町議会議長の開会のことばに続き主催者代表挨拶、多数のご来賓のご挨拶をいただきました。

その後令和4年度事業報告、決算報告に続き令和5年度事業計画、予算についての全議案が決議され、大会決議のご発声の後、自動車道(山都中島西IC～延岡市まで82.4km・山都中島西～山都通潤橋間はR5年度開通予定)の早期の完成を目指して「ガンパロー三唱」を行い総会・決起大会は閉じられました。

(報告者 穴井)



「嘉島町議会議員人権研修会」

演題 「くらしと人権」

講師 熊本県人権関係登録講師 後藤 忠久 氏

9月5日(火) 役場会議室において、町議会議員人権研修会が開催されました。講演の中で、まず、様々な人権問題について研修し、正しい知識を身につけるとともに、相手の立場や気持ちに敏感になるよう人権感覚を磨くことが必要であり、「もし、自分だったら…」と自分のこととして考えてみるのが大切であると講話されました。

また、部落差別(同和問題)をはじめとする様々な人権問題を単なる知識としてとらえるのではなく、差別の現実から、人権問題を自らの課題として受け止め、自己変容を目指していくことが重要であり「人権問題についての基本的認識」の確立につながると締めくくられました。

議員全員で人権について更なる理解を深め、あらゆる人権問題(差別)のない社会になるよう毎年研修したいと思います。

(報告者 木下)



「熊本県町村議会議員研修会」

演題 「天地動乱の時代！防災のあり方は？」～これからの地震・水害にどう備えるか～

講師 防災・危機管理ジャーナリスト 渡辺 実 氏

10月6日(金) 役場会議室において、熊本県町村議会議員研修会がオンラインで開催されました。日本は、「災害列島」と呼ばれるように地球上で最も自然災害が多い国の一つです。2,000年代に入ると、発生頻度も、被害規模も一段と拡大し「天地動乱の時代」に入っています。地球温暖化から地球沸騰化の時代へと進み、今まで経験したことがない大災害が発生することが予測され、私達に求められるのは、「覚悟」と「備え」です。

これからは、「防災」から「減災」、活動期の今は「備災」が重要となります。

「備災」とは、2つのフェーズ(区分)に分けられます。「生き残るためのチカラ」と「生き延びるためのチカラ」に分けられます。前記は、リスクを知り、ハザードマップの確認をし、建物の耐震化、備蓄をしておく、住空間の安全確保など。後記は被災者になる前に知っておくこと、行政手続(罹災証明書)や公的支援内容を事前に調べておくことも重要であり、今後、大災害に備え、自分達でできる事を、先延ばしにせず、早めの対策が必要だと思いました。(報告者 森下)



一部事務組合議会報告・主な議会活動

益城、嘉島、西原環境衛生施設組合（鍋田組合議長・森下議員）

議会報告 令和5年第2回定例会（令和5年8月17日開催）

原案のとおり認定・可決しました。

- ・令和4年度一般会計歳入歳出決算について（歳入決算額562,110,559円 歳出決算額515,529,370円）
- ・令和5年度一般会計補正予算（第1号）について

御船地区衛生施設組合（春日組合議長・境野議員）

議会報告 令和5年第2回定例会（令和5年8月30日開催）

原案のとおり認定・可決しました。

- ・令和4年度一般会計歳入歳出決算について（歳入決算額191,652,368円 歳出決算額173,342,022円）
- ・令和5年度一般会計補正予算（第1号）について

上益城広域連合（森田議員・増岡議員）

議会報告 令和5年第2回定例会（令和5年8月29日開催）

原案のとおり認定しました。

- ・令和4年度一般会計歳入歳出決算について（歳入決算額117,749,393円 歳出決算額98,741,239円）
- ・令和5年度一般会計補正予算（第1号）について

上益城消防組合（川野議員・満田議員）

議会報告 令和5年第2回定例会（令和5年8月18日開催）

原案のとおり認定・可決しました。

- ・令和4年度上益城消防組合一般会計剰余金の処分について
- ・令和4年度一般会計歳入歳出決算について（歳入決算額977,779,814円 歳出決算額961,482,978円）
- ・上益城消防組合火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- ・令和5年度一般会計補正予算（第2号）について

主な議会活動（令和5年7月から令和5年9月まで）

月 日	項 目	場 所 等	月 日	項 目	場 所 等
7月 5日	第19回「サントリー会」（川野副議長）	ホテル日航	8月18日	令和5年第2回益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議会定例会（鍋田・森下）	組合会議室
7月 6日	広報特別委員会（第47号編集会議）	監査委員室	8月18日	令和5年第2回上益城消防組合議会定例会（川野・満田）	消防本部議場
7月10日	市街化調整区域活性化連絡協議会（森田議長）	益城町ミナテラス	8月21日	第1回国保運営協議会（川野・増岡）	役場庁議室
7月11日	建設常任委員会所管調査	役場庁議室	8月22日	令和5年町村議会正副議長研修会（森田議長・川野副議長）	自治会館
7月12日	嘉島町食品衛生協会総会（森田議長）	町民会館	8月24日	議会運営委員会	役場庁議室
7月13日	嘉島町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会（森田議長）	役場会議室	8月25日	三重県鈴鹿市議会行政視察（森田議長）	役場大会議室
7月18日	九州中央自動車道建設促進沿線議会期成会宮崎・熊本両県合同理事会（森田議長）	宮崎県五ヶ瀬町	8月29日	令和5年第2回上益城広域連合議会定例会（森田・増岡）	福祉センター
7月19日	令和5年度第1回熊本県町村監査委員協議会臨時総会・研修会（増岡議選監査委員）	自治会館	8月30日	令和5年第2回御船地区衛生施設組合議会定例会（境野・春日）	組合会議室
7月19日	岩手県金ヶ崎町議会行政視察（森田議長）	役場大会議室	9月 1日～5日	令和5年第3回嘉島町議会定例会・全員協議会	議場 議員控室
7月20日	例月現金出納検査（増岡議選監査委員）	監査委員室	9月 3日	令和5年度熊本都市圏3連絡道路建設促進協議会総会（森田議長）	熊本テルサ
7月26日	町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会（オンライン）（川野副議長・鍋田・境野・春日）	役場庁議室	9月13日	嘉島町人権教育推進協議会社会教育部会（森田議長・境野）	町民会館
7月26日	サントリー九州熊本工場竣工20周年感謝の会（森田議長）	サントリー九州熊本工場	9月15日	例月現金出納検査（増岡議選監査委員）	監査委員室
7月27日	第1回嘉島町進路保障部会（鍋田）	役場大会議室	9月20日	令和5年度嘉島町地域包括支援センター運営協議会及び生活支援体制整備事業体及び嘉島町保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会（鍋田）	役場会議室
8月 1日	九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会総会・総決起大会（全議員）	宮崎県延岡市	9月21日	広報特別委員会（第48号編集会議）	議員控室
8月 3日	加勢川改修促進期成会 要望活動 地域高規格熊本環状道路建設促進期成会 要望活動	熊本河川国道事務所	9月29日	熊本県社会教育研究大会 第68回熊本県公民館大会合同大会（森田議長）	八代市
8月16日	上益城郡町村議会議長会定例会（森田議長）	役場中会議室			
8月17日	例月現金出納検査（増岡議選監査委員）	監査委員室			

荒木町長が辞職・地域からこんにちは

荒木町長が辞職

人一倍体調管理に気を使って居られた荒木町長が、健康上の理由により突然辞職された事は、まさに「青天の霹靂」でありました。

荒木前町長は、町長就任以来、大雨の度に浸水する水害常襲地からの解消に向け、強い信念を持って、国や県に永年にわたり加勢川の改修要望を実施された結果、加勢川の改修と併せ内水対策として排水機場も整備され、水害のない町へと変貌、多くの企業が進出すると共に宅地開発が進み、現在では県内トップクラスの人口増加率と町民所得の向上に繋がっております。これらは偏に荒木前町長の功績であり、本当に偉大な町長であったと敬服致しております。今後は療養に専念され、一日も早く本復される事を祈るばかりです。長期に亘る町政の舵取り本当にご苦労様でした。

令和5年10月

議会議長 森田義雄

地域から こんにちは

坂本 敏正 さん 73歳 下六嘉地区



坂本敏正さんは、10年ほど前から子供たちの安全を見守るため通学時の同行ボランティアをされています。また、8年前から保護司としても活動中で、地域の安全、安心を担い、日々活躍されています。

Q 今の楽しみは

A 毎日、子供たちと歩きながら、話ができる事が、一番の幸せです。

会話をしていると、子供たちの責任感や思いやり、やさしさがよくわかります。小さいけど“えらい”と思います。



※次の議会は、12月に開催予定です。

議会の傍聴は議会当日に手続きすれば、どなたでも傍聴できます。お問い合わせは、議会事務局まで。(237-5525)

編集後記

議会だよりをご覧いただきありがとうございます。

この夏も酷暑となりました、異常な気象状況に恐怖さえ感じます。発災の際の被災者支援ということではNPO等のボランティア活動も活発になります。何かチカラになりたいという方は多く、「寄付白書2021」では2020年日本全体の個人寄付額は1兆2126億円となっています。(他支援を含む寄付総額)日本人の寄付文化はない“といわれていますがそのような事はなく嬉しく思います。(認定NPO法人には寄付の所得控除もあります)

熊本地震を経験しました私たちが、気を緩める事なく防災・減災に更に気をつけていきたいと思えます。(穴井)

発行責任者

議長 森田義雄

委員長 満田和浩

副委員長 森下文夫

委員 増岡 司

委員 齊藤 進

委員 穴井 智子

委員 木下 武